## 東海国立大学機構 岐阜大学 高等研究院 地域連携スマート金型技術研究センター 次世代 3 次元積層技術研究会 第 1 回勉強会 実施報告

地域連携スマート金型技術研究センター(以下,金型センター)内に新たに設立した次世代 3 次元積層技術研究会 (以下,3DAM 研究会)が主催する第 1 回勉強会が,2023 年 4 月 24 日(月)に岐阜大学サテライトキャンパスにて ハイブリッド形式で開催されました。3DAM 研究会は,効率的で健全な成形品を得るための積層造形技術を実現すること を最終目標とし,本勉強会は目標達成のための情報収集と共有を目的としています。当日は,125 名(うち,対面参加 40 名,オンライン参加 85 名)の方々にご参加をいただきました

本勉強会の開催に先立ち、岐阜大学副学長の王 志剛 教授より開会の挨拶があったのち、表 1 に示す各講師による講演がありました(図 1).

表 1	第 1	回勉強会の講師と講演題目
12 1	21 J	

講師氏名	講師所属	講演題目
吉田 佳典 氏	岐阜大学 地域連携スマート金型技術研究センター	次世代 3 次元積層技術研究会の概要
	センター長・教授	
福井茂雄氏	エリコンジャパン株式会社 バルザース事業本部長	エリコンドイツの最新 AM の取組みとエリコンジ
油井 以此 以	エグコンシャバン休氏会社 バルケース事業や呼吸	ャパンの AM 事業化構想
橋爪 康晃 氏	EOS ジャパン株式会社 リージョナルマネージャー	進化する AM 生産技術:サスティナビリティと
Mr. Christopher	EUS グヤハン休式去社 リーショナルヤイージャー	進化する AM 土座技術:リステイノ こりテイと
Schmitz	EOS ジャパン株式会社 Additive Minds Team Leader	デジタルの時代の選択肢









図1 講演の様子

講演終了後は、当日の講師の皆さまにご登壇いただきパネルディスカッションを行いました(図 2). 会場から積層造形技術の目指すべき姿について大変重要な問題提起があり、講師の皆さまからは今後どのように解決をするべきなのか、またその実現に必要なことは何かという点について大変活発なディスカッションとなりました.



図2 パネルディスカッションの様子

本勉強会の終了後,会場を移して交流会を実施しました。勉強会中には聞けなかった具体的な話や参加者同士の現在の取組み内容等の話題で盛り上がりました。

運営にあたり種々不手際もありましたが、予定していた時間を超過しての質疑応答やディスカッションがあり、大変盛況な会となりました。講師の皆さま、ならびにご参加いただいた皆様に改めてお礼申し上げます。

3DAM 研究会では、今年度中に合計 6 回の勉強会を計画しています。次回は 2023 年 6 月 26 日(月)に開催いたします。多くの皆様のご参加をお待ち申し上げております。

文責:新川,阿部